



ナカムラ歯科 NEWS

歯科医院は危ないって本当？

マスコミ報道などにより「感染リスクの高い職業」として歯科医師、歯科衛生士などが挙げられていました。だからこそ歯科医療の現場では、以前より細菌感染やウイルス感染の対策を最重要項目と位置付けて徹底した感染予防策を講じてきた歴史があります。結果として日本では、歯科医院から患者さんへ新型コロナウイルスが感染した報告は1例もありません。

新型コロナウイルスで本当に怖いのはお口に潜む歯周病菌などの口腔細菌の二次感染による重症化です。介護現場等での口腔環境の悪化はとくにリスクを高めます。命を守る為にもお口の衛生が大切です。



どうしたら移るの？エアロゾルってなに？

新型コロナウイルスの感染経路には、手で口や鼻、目を触ったりすることによる「接触感染」と、咳や会話などから出る飛沫を吸入する「飛沫感染」があります。歯科医院で問題となるのはエアロゾルといって、治療中に発生する飛沫による感染です。『新型コロナウイルスだから危ない』ということではなく、常に感染のリスクのある我々歯科医療従事者は、日頃からエアロゾル感染がないように感染予防策には万全を期していますので、治療による「患者さんへの感染リスク」は心配ありません。

通院の道中と待合室では、日常生活と同様、手指の消毒・うがいをを行い感染防止にご協力ください。

当院の感染防止対策について



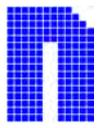
常日頃からの感染防止対策

- ・タービン等切削器具は患者さんごとに交換、滅菌
- ・エプロン、コップは患者さんごとに廃棄
- ・マスク、グローブ、ゴーグルの着用
- ・スタッフの頻繁な手洗いと手指消毒
- ・診療台や操作パネル等の消毒液による清拭
- ・ドアノブ、手すり、スリッパなどの消毒液による清拭
- ・粉塵・エアロゾル飛散防止のための口腔外バキューム使用

新型コロナウイルスの感染防止対策

- ・窓を開け換気
- ・診療室、待合室での次亜塩素酸ナトリウム除菌
- ・手指消毒剤の設置
- ・コロナウイルスに関する問診票の記入のお願い
- ・職員、患者さんへの体温、酸素飽和度測定
- ・フェイスシールド、キャップの着用





1 マスクをしてください

「他人からうつされない」と同時に「他人にうつさない」ことを大切にしてください。

歯科医師や歯科衛生士から、治療で患者さまへ新型コロナウイルスをうつしたという報告は、**全国で1例もありません。**



2 手を洗ってください

感染予防の基本は手を洗うことです。私たちは感染対策の基本（スタンダードプリコーション）を守り、**毎日数え切れないほど手を洗います。**患者さんのお口を触る時は必ずグローブをします。**診療室の中はとて清潔に保たれています。**



3 無理をせず、家で休んでください

新型コロナウイルスは、弱った体に入り込みます。体調の悪い時は、外出は控えてください。自分では元気だと思っても、**熱がある時や咳が出る時は家で休んでください。**



5 お口の病気を放っておかないでください

むし歯や歯周病による痛みや腫れ、義歯の不具合を放置すると食事が摂れず**体力・免疫が低下**し全身に影響します。結果として**新型コロナウイルスにも感染しやすくなります。**



7 かかりつけ歯科医に相談してください

お口の中の病気はむし歯や歯周病だけではありません。舌、顎、骨の病気などさまざまです。いち早く発見し、**治療することによって救われる命**がたくさんあります。**治療やメンテナンスの継続・延期は、ご自身で判断なさらずに必ず「かかりつけ歯科医」**にご相談ください。



4 うがい・歯みがきをしてください

正しいうがい・歯みがきによって、感染のリスクを下げることができます。**口の中が不衛生だと、ウイルス性肺炎が重症化**しやすいことが知られています。命を守るためにも、口の中の衛生が大切です。



6 メンテナンスは継続してください

メンテナンスとは、むし歯や歯周病を進行させないために**歯科医院で計画的に維持管理**すること。**メンテナンスは計画的な治療の一環です。継続していただくようお願いいたします。**



大切な8 っ目のおねがい

新型コロナウイルスに対して、患者さんを助けるために、医療従事者はみんな頑張っています。そんな中、風評被害で医療従事者が乗車拒否されたり、お子さんが通園を断られたり、という事が起こっています。感染が怖いのは医療従事者も同じ。それでも、みんなの命を守るために闘ってくれている人々に、**感謝とエールを送れる社会**でありたいです。私たち歯科医療従事者も、みなさまの健康を守るために、頑張っています。



新型コロナウイルス「正しく恐れて」

健康で豊かな生活を取り戻そう！